

# 食品と放射性物質

## ～岡山県の対応～

### 食品の放射性物質に関する国の主な対応

3月17日	食品の放射性物質の暫定規制値を定める
3月21日	福島、茨城、栃木、群馬に野菜の出荷停止を指示
3月29日	食品安全委員会が暫定規制値を「十分に安全」と評価
4月4日	出荷停止の発動、解除の対象を市町村単位に細分化
4月5日	魚介類の暫定規制値を野菜と同じ値に決定
6月2日	荒茶、製茶も生茶葉と同一基準に設定
7月19日	福島に肉牛の出荷停止指示
7月26日	食品安全委員会が生涯の累積線量を100mSvを超えないようにするべきだの見解を示す

### 県民の方が不安、心配に思っていること

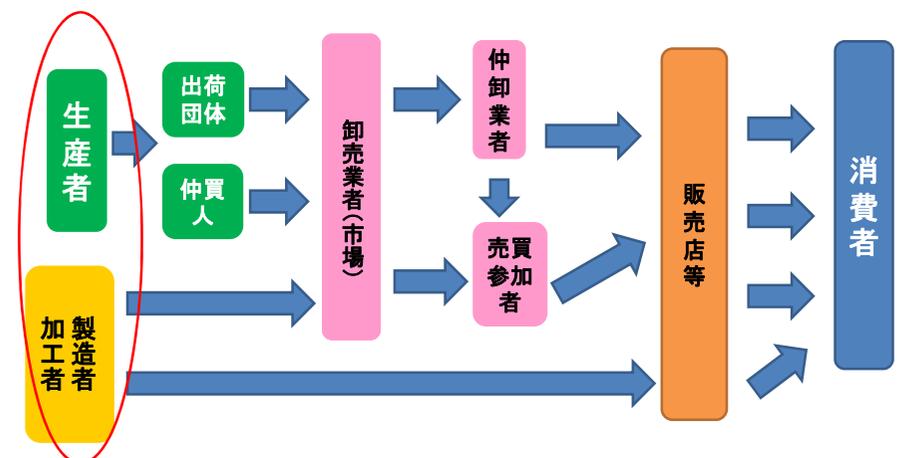
スーパーで売っている食品は大丈夫？

子供が牛乳を飲んでも大丈夫？

岡山県の野菜や肉は大丈夫？

...

### 食品の流通



生産地、製造者等において検査、出荷時のチェックなどを実施

## 食品中の放射性物質に関する検査

原子力災害対策本部が定めた、  
「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」  
を踏まえた  
「地方自治体における検査計画」に基づき、実施

### 総理指示対象自治体及びその隣接自治体

福島県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、  
宮城県、岩手県、青森県、秋田県、山形県、新潟県、  
長野県、埼玉県、東京都、山梨県、静岡県(17県)

### 対象品目

- (1) 暫定規制値を超える放射性物質が検出された品目
    - 野菜類等
      - ホウレンソウ、コマツナ等非結球性葉菜類、カブ、  
キャベツ・・・
    - 乳
    - 水産物
      - イカナゴ稚魚、シラス、アイナメ・・・
    - 肉
      - 牛肉
  - (2) 国民の摂取量を勘案した主要品目
    - 米、飲用茶、牛乳、・・・
- など

## 消費者の方が安心できるには？

- 正しい情報の公開？
- リスクコミュニケーション？
- すべての食品の検査？？？

## 岡山県での検査に対する考え方

県が実施している環境放射能のモニタリングにおいて、

検出された放射性物質はごく微量

環境放射線の測定値が過去の平常値の範囲内

➡ 県内産農産物に直接的に影響はないと考えられる

※ 放射性セシウムに汚染された稲わらを与えられた可能性のある牛の肉については・・・

## 放射性セシウムに汚染された稲わらを与えられた可能性のある牛の肉について

汚染された稲わらを使用していたことが判明した自治体から牛が、県内のと畜場に搬入された場合



当該自治体に、餌として汚染された稲わらを与えていなかったかなど、  
**個別に飼育状況の問い合わせ**を行っている  
なお、**安全性が確認できない場合は検査を実施**する

## 岡山県等が実施した牛の肉の検査

- ①5/13(福島県南相馬市から搬入された牛)  
検査結果: **48Bq/kg** (暫定規制値 500Bq/kg)
- ②7/19 検査結果: **検出せず**
- ③7/19 検査結果: **47Bq/kg, 38Bq/kg, 35Bq/kg**(岡山市)
- ④7/28 検査結果: **検出せず**(倉敷市)

※②~④は、放射性セシウムを含む稲わらを与えられた可能性がある牛の肉の検査

## 放射性セシウムを含む稲わらを与えられた可能性のある牛の肉について

8/24現在 約750kg 流通

※県内に流通していた牛肉で、検査結果の数値が最も高かったのは、72Bq/kg(福岡県が実施)

1kgずつ365日食べたとしても、暴露量は0.42mSvであり、食品由来の放射性セシウムによる暴露の上限である、年間5mSvをはるかに下回ることから、この肉を数回食べても医学的に影響が出るとは考えられない。

## 岡山県が行う県産農産物等の検査

県内産農産物に直接的に影響はないと考えられるが、県産農畜水産物について、消費者の安心感の確保と生産者の不安解消のため、独自調査を行うこととした

### 農産物

県農林水産総合センターの米、ブドウ、トマト  
(各1サンプル)  
精密検査

### 水産物

天然ヒラメ、養殖カキ、養殖ノリ  
(各1サンプル)  
精密検査

### 牛肉

全戸検査(1農場につき1頭検査)  
県内3ヶ所のと畜場でスクリーニング検査  
→問題があれば精密検査

# 環境中の放射性物質検査状況(岡山県)

岡山県環境保健センター(岡山市内属)におけるこれまでの放射能測定結果

採取期間 年月日～年月日		mBq/m <sup>3</sup> (ミリベクレル/立方メートル)		
		ヨウ素131 mBq/m <sup>3</sup>	セシウム137 mBq/m <sup>3</sup>	セシウム134 mBq/m <sup>3</sup>
H23.8.1	H23.8.2	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.2	H23.8.3	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.3	H23.8.4	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.4	H23.8.5	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.5	H23.8.6	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.6	H23.8.7	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.7	H23.8.8	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.8	H23.8.9	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.9	H23.8.10	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.10	H23.8.11	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.11	H23.8.12	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.12	H23.8.13	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.13	H23.8.14	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.14	H23.8.15	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.15	H23.8.16	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.16	H23.8.17	検出されず	検出されず	検出されず
H23.8.17	H23.8.18	検出されず	検出されず	検出されず

# サーベイメータによる広域エリア調査(岡山県)

- ① 調査場所  
県内を16メッシュに分割し、森林部・海域が大半を占めるエリア及びモニタリングポストでの測定地点を含むエリアを除いた11エリアについて、各1地点で測定を実施。
- ② 調査日等  
調査日:平成23年6月23日及び27日  
回数:1回/地点
- ③ 測定方法  
地上1mの空間γ線線量率を測定。  
測定機器:NaIシンチレーション式サーベイメータ  
測定方法:5回の繰り返し測定による平均

# サーベイメータによる広域エリア調査

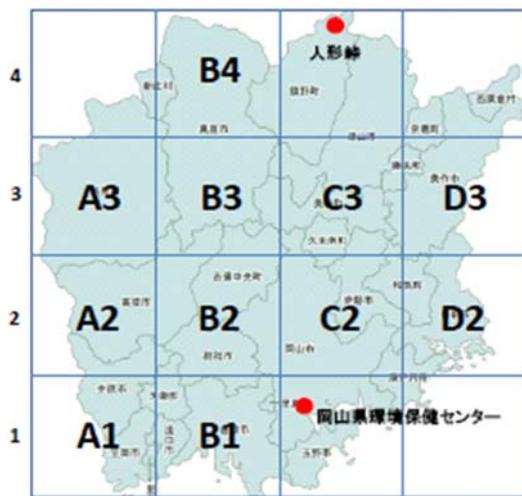


図1 広域エリア調査区

測定エリア	測定場所	測定年月日	測定結果 μSv/h(マイクロシーベルト/時間)
A1	笠岡市内	H23.6.27	0.079
A2	高梁市内	H23.6.27	0.083
A3	新見市内	H23.6.27	0.037
B1	倉敷市内	H23.6.27	0.061
B2	総社市内	H23.6.27	0.060
B3	真庭市勝山地内	H23.6.23	0.058
B4	真庭市蒜山地内	H23.6.23	0.044
C2	赤磐市内	H23.6.23	0.079
C3	津山市内	H23.6.23	0.058
D2	和気郡和気町内	H23.6.27	0.069
D3	美作市内	H23.6.27	0.067
参考	環境保健センター敷地内での測定値の範囲(地上1m)		0.031~0.100
	岡山県モニタリングポスト(環境保健センター)での過去の平常値の範囲		0.043~0.103

